

拠点

拠点1 子どもの生活研究所

1. 事業概況（運営方針・目標の実施状況）

めばえ学園、おおらか学園、東京都発達障害者支援センター、すこやか園（保育拠点より今年度より子どもの生活研究所拠点に編成）の同じ建物にある事業所の実質的な運営を有機的に連携させた「クローバーシステム」を基盤として、子どもの生活研究所こぐま学園、特定相談支援事業所との関係も含めて法人内の他の事業との協力体制を図りながら、事業運営を行った。

社会福祉法人嬉泉の基幹となる療育・保育の実践学習の場として、受容的交流理論の継承・発展に取り組み、職員の質的向上に務めると共に、法人の職員研修の場としての位置づけであるが、昨年度に引き続き今年度もコロナ禍のために職員の交流がほとんどできなかったため、内部研修に関しては法人のオンライン研修とこぐま学園が機能した。各事業とも、感染防止措置を行いながら、出来るだけ以前の事業の再開を目指して運営を行った。年度後半よりは、外出などの活動が少しずつ回復している。

また、公益的な取り組みについても、オンラインの活用や集合形式で回復してきているものには参加している。

新型コロナウイルスの感染に関しては、各事業とも単発的に数名の罹患者が中心であったが、おおらか学園において、12月にクラスターの状況になり対応を行った。

拠点の新たな中長期計画の策定の会議が始まった。法人幹部と拠点の主任が交流を持ちながら、情報を共有し持続可能な事業運営を行っていく取り組みにもなっている。

《子どもの生活研究所・こぐま学園、相談支援事業所》

世田谷区による「特定相談支援事業」「障害児相談支援事業」の指定を受け、めばえ学園、おおらか学園、赤塚福祉園の利用者を中心に、その他の事業所を利用する区内の利用者も含め、サービス等利用計画の作成やモニタリングでのサービス提供を行った。さらにより充実したサービスの提供および安定した事業運営を行うために、東京都発達障害者支援センターと協力体制をとりながら取り組んだ。また世田谷区自立支援協議会砧エリアの運営会への参加や今年度より発足したこども部会の運営にも携わることで、地域の情報が随時更新でき、利用者・保護者への支援に活かすことができた。またオンラインを活用することで、ケースカンファレンスの実施や施設見学等他機関との連携を積極的にはかることができた。

こぐま学園は自主運営の通所療育機関として、年齢や、地域、所属先にかかわらず、発達障害児・者、及びその家族に対して専門的な療育支援を実施している。法人独自の事業としての特質を生かし、利用者との信頼関係に根ざした一貫性のある支援の継続に努めた。

運営に関しては、新型コロナウイルスの感染拡大防止を最優先し、感染防止措置を取るのみならず、各ケースの状況に応じて実施の有無を判断しながらの実施となった。その結果、年間で予定していた90ケース中の一割（9ケース）が中止となった。そのため、最も影響を受けたケースでは、年間予定6回のうち2回が中止された。それでも、担当職員はケース実施後に継続的なスーパービジョンを受ける中で、自らの実践を振り返り、自分の課題について考える様子が見られた。その結果、日々の実践にもつながり、利用者の様子には変化が見られていた。利用状況としては、本年度は11名の利用があった。かつてこぐま学園に在籍し、30歳で卒園した利用者ならびにその保護者10名に対し、有料相談を延べ12回行った。その需要に対しては主として子どもの生活研究所において職員を調整して対応した。収入面では、利用者の方からの月謝のみでの運営を行っている独自の事業であることから、今年度も大幅の減収となったため、拠点内で繰り入れを行った。また法人内においては職員研修の場として位置づけての事業であり、各事業所との協働体制の下で運営しているが、現状として30歳までの年齢制限を設け、新規の入園募集を行っていないため、いずれ学園の存続も危ぶまれる。そのため、法人内における位置づけを含め、今後の運営体制の整備を検討し実施していく必要があると考える。

《めばえ学園》

支援については、主に自閉症をはじめとする発達障害を抱える乳幼児に対し、生活の安定を図るとともに「人として基盤となる人間関係と自我を育てる療育実践」を行った。

児童発達支援センター機能の充実においては、幼稚園・保育園に所属する児童について機関連携をはかる等、多様なニーズに対応した。また地域支援として地域住民向けの講座を企画した。これについては集客ができず開催に至らなかったため、今後の課題としたい。

家族支援については、言語聴覚士による個別又はグループ面談、勉強会の実施や藤岡孝志先生による動作法親子セッションを実施し、多様なアプローチを用いて支援を行うことができ、家族が子どもを理解することにつながることができた。

そして今年度は、世田谷区が主催する世田谷区委託事業の児童の支援機関が集う連絡会に参加し、情報交換等連携を図り、めばえ学園の事業について啓発を行った。これによって、つながったケースもあった。

新型コロナウイルス感染症関連においては、児童が罹患したことで数日休園の措置をとった。感染予防としては、利用児童および保護者には登園時の検温と体調確認を実施し、職員については定性抗原検査検査を受けるなどの対策をとった。

《おおらか学園》

支援においては、「受容的交流理論」の理念に基づき、個々の利用者が家庭及び地域社会の中で心身ともに安定し、より良い生活を実現することを目指した支援活動を行うことを基本として引き続き行っている。

コロナ禍の中であるが、出来るだけ通常の生活形態に戻して安心感を持って生活をしてもらいたいと考えて、昨年と同様に対策をしながらも再開できるものに関しては、行うようにした。外出の活動は、プール活動、施設内宿泊体験（外出はしない）、土曜日開園、公園への外出で、マスクや大きな声を出さずに参加できる利用者を対象とした。室内行事は、秋祭りとクリスマス会の行事で、子研内の他の事業所との合同はせずにおおらか学園単独で行った。

感染防止対策としては、従来通りの消毒や換気、健康観察を引き続き行っていたが、引き続き新型コロナワクチンの巡回接種を園内で受けられるように手配して、利用者と職員の希望者に接種の便宜を図った。職員は、抗原検査を毎週2回行い健康確認を行った。新型コロナウイルスの罹患に関しては、12月に利用者職員合わせて10名以上の罹患があるクラスター状況の時期が2週間ほどあり、通常の運営を行いながらPCRの社会的検査と抗原定性検査を行い、感染者を特定して対応を行った。幸いにも、年末年始の休園期間をはさんで感染の状況は終息した。そのほかの時期は、数名が本人ないし家族が罹患して療養することがあったが、感染が広がることはなかった。

利用者の動向は、新規の入所者はいなかった。昨年度より、1名の利用者が行動障害のために家庭での生活が難しくなり、短期入所施設を長期利用して欠席していたが、新たに年度途中で同様に1名が欠席することになり、結果的にその2名が入所施設移行とその待機で退所することになった。行動障害の状態ではなくても、高齢化により徐々に利用者の家庭生活が難しくなっている状況は進んでおり、成年後見人の選定をすすめることもあった。利用実績は、利用者の退所や、長期の欠席、長期の短期入所利用などで、利用率が低下して収入減となっている。今後、新規の利用者の受け入れに力を入れていく考えである。

対外的には、今年度も地域リハビリテーション実務者連絡会は、開催中止になってしまったが、せたがや福祉区民学会への参加は通常に戻りケーススタディの発表をした。

職員の研修は、今年度もオンラインのものが中心になったが、人権擁護を中心に必要なものには参加し、嘱託精神科医のケース検討会や拠点での虐待防止研修、法人の研修に参加した。

職員の状況はなかなか人材を確保することが難しい状況があり、新規採用の職員のうち2名が退職し、人材派遣会社と派遣契約して補填したが定着しない状況もあり、今後も職員人材の確保・定着が難しい状況は続く見込みで、大きな課題である。

《東京都発達障害者支援センターこどもtosca》

東京都が2023年1月より、発達障害者支援センター機能の成人と児童に分けて支援の充実を図ることが決定し、成人部門の他法人への移管のための引継ぎと、嬉泉が担当する児童部門

の運営を開始させるための準備を行った。

事業内容としては引き続き、相談支援と区市町村の発達障害者支援体制整備に向けてのバックアップの二つの柱で運営した。

相談支援では、今年度より来所相談、電話相談に加え、オンライン相談を実施した。20代～30代の若い世代の相談者より一定数の希望があった。2023年1月以降は、児童部門のみの受付になったことで件数としては半数以下に減少した。

地域支援については、児童部門のみの運営になったことによる件数の増減はなく、研修講師の派遣や機関コンサルテーションの依頼件数は例年とほぼ同様の状況であった。

区市町村の発達障害者支援体制整備に向けてのバックアップについては、例年通り発達障害者地域支援マネージャーが中心となり、センター主催の区市町村の地域連絡会を開催した。第一回目はアンケート調査を実施し、第二回目にアンケート結果に基づいた情報交換会を実施した。連絡会の内容は、児童部門の運営を担当することを踏まえ「児童期の支援」をテーマに取り上げた。

そして東京都ペアレントメンター養成・派遣事業については、今年度より非常勤の専任職員を配置したことで、ペアレントメンターコーディネーターの業務負担の軽減をはかることができた。前年度に引き続き、自治体ごとの事業実施に向けて啓発を行ったが新たな事業実施には至らなかった。これについては引き続きの課題とし東京都と協議をしていく。

さらに、職員育成の観点から嘱託の精神科医や弁護士によるスーパーバイズを受けつつ、各先生方へテーマに沿った勉強会を依頼した。東京都発達障害者支援センターの職員に留まらず、拠点内職員にも参加を促した。

東京都からの法人受託の研修事業については、前年度はコロナウイルスの感染状況に合わせて、実技やディスカッション形式の研修以外はオンラインだったが、今年度は全研修を集合研修にて予定通り実施した。

《すこやか園》

保育については、法人の支援テーマである『相手の立場に立ってみて、相手に移る自分を見る』を基に、丁寧に相手の気持ちを受け入れていく保育を心掛け行ってきた。『保育理念』に関しては、嬉泉の保育拠点（宇奈根なごやか園・鎌田のびやか園）内で作成を行っている。

コロナ禍においては、職員の休みが多い時期が続いたが、本園ゾウ、分園キリンの職員が協力し合いながら、通常の保育を運営することができた。また、中止をしていた行事（プール・お泊り会・保護者参加行事）などを少しずつ再開しながら、コロナ禍における保育を行っている。

職員育成においては、外部研修についてはオンライン研修が中心であり、職員も現場を抜けて参加しやすく、受講の機会を多くとることができた。内部研修においては、法人内新人研修を年に2回行い、他2園の横の繋がりを持たせた。すこやか園内においては、コロナ禍において管理者不在の中、副主任始めリーダーなどの若い職員が現場を支えた時期を経験したことにより、以降年度を通して、現場での判断や保育内容、安全管理などにおいてコミュニケーションをとりながら進めていく姿が多く見られている。また、コロナ禍以前に、職員会議の時間の中に、日々の疑問を取り上げて1時間程度の研修を設けていたが、コロナ禍で中止をしていた。しかしながらコロナ禍が落ち着いた年度の後半に再開することができている。管理職が保育現場に入り現場を共有しながらのOn-JTや必要に応じて超過勤務を活用したOff-JTについては、回数自体は多くとることができなかったが、年度の後半に、5歳児における木工活動を通しての保育については毎週実施することができた。

2. 月間・年間行事等実施状況

別紙のとおり。

その他

- ・定期健診・生活習慣病予防健診の実施状況

実施日は各自で受診のため別々。

職員定期健診・めばえ・おおらか・トスカ・相談・こぐま・すこやか 31人

生活習慣病予防検診・めばえ・おおらか・トスカ・相談・こぐま・すこやか 29人

・ストレスチェックの実施

全職員

3、職員体制

*別紙組織図を添付

4. 職員研修

めばえ学園

| 期日 | 研修名 | 開催場所 | 参加職員 |
|-----------------------|---|---------------------------------|------------------|
| 6/4 | 障害者虐待防止・身体拘束等適正化に向けて | 全日本自閉症支援者協会 関東ブロック研修会 (ZOOM) | 保育士1名 児童指導員2名 |
| 7/2 | 「発達に課題のある子どもたちの運動課題とその支援」 | 清瀬市子どもの発達支援・交流センターとここ | 保育士1名 |
| 7/20 | 「ご家族とのコミュニケーション～ご家族の思いとその対応～」 | 子どもの生活研究所 職員室(ZOOM) | 保育士1名 児童指導員1名 |
| 8/1～8/5 | 児童発達支援管理者基礎講習(講義) | 子どもの生活研究所 職員室(ZOOM) | 児童指導員1名 |
| 9/8～9/9 | 児童発達支援管理者基礎講習(演習) | 子どもの生活研究所 職員室(ZOOM) | 児童指導員1名 |
| 9/14 | 令和4年度社会福祉事業従事者人権研修(I) 第3回 | 子どもの生活研究所 職員室(ZOOM) | 児童指導員1名 |
| 10/2 10/19 11/2 | 実技研修Ⅱ(連続研修) 発達障害のある人々への相談面接の多様性と支援者としてのあり方 ～SSTを活用できる支援者になろう～ | ワйм貸会議室 高田馬場 | 児童指導員1名 |
| 11/12 | すこやか園リーダー研修 | 子どもの生活研究所会議室 | 保育士1名 児童指導員1名 |
| 11/29 | TOSCA木村医師による勉強会 「自閉症について」 | 子どもの生活研究所会議室 | 全職員 |
| 12/3 | せたがや福社區民学会 | 駒澤大学 駒沢キャンパス | 児童指導員1名 |
| 1/24 | 弁護士によるハラスメント研修 | 子どもの生活研究所会議室 | 全職員 |

おおらか学園

| 期日 | 研修名 | 開催場所 | 参加職員 |
|------|---------------------|-------------|-----------------|
| 6/4 | 障害者虐待防止・身体拘束適正化に向けて | オンラインリモート研修 | 園長1名 主任支援員1名 |
| 6/16 | 虐待防止と権利擁護 | オンラインリモート研修 | 支援員1名 |
| 6/29 | 続・利用者さんが飲んでいる薬を知ろう | オンラインリモート研修 | 看護師1名 |

| | | | |
|-------------|------------------------------|--------------------|---------------------|
| 7/7 | 強度行動障害支援基礎講座 | オンラインリモート研修 | 支援員 1名 |
| 8/9 | 職場のパワーハラスメントを考える | 子研 | 支援員 11名 園長 |
| 7/26 8/6 | 救命救急講習 | 子研 | 支援員 10名 園長 |
| 8/15 | 東京都社会福祉事業従事者人権研修 | オンラインリモート研修 | 支援員 1名 |
| 8/31 | 動作法について 藤岡先生の講義 | 子研 | 支援員 4名 |
| 8/31 | 発達障害のある人を地域で支える | 北沢タウンホール | 支援員 1名 |
| 9/15, 20 | 動作法について学ぶ 肢体不自由者食事介助を学ぶ | 赤塚福祉園 | 支援員 1名 サービス管理責任者 |
| 9/1-2 | 他施設の見学及び強度行動障害支援について | 大分県萌葱の郷 | サービス管理責任者 |
| 9/13 | 新入職員フォローアップ研修 袖ヶ浦ひかりの学園見学 | 嬉泉福祉交流センター 袖ヶ浦 | 支援員 3名 サービス管理責任者 |
| 10/5, 6 | 強度行動障害支援者養成研修 | オンラインリモート研修 | 支援員 1名 |
| 10/20 | 動作法について学ぶ | 赤塚福祉園 | 支援員 1名 |
| 11/29 | 自閉症と不安 木村先生の講義 | 子研 | 支援員 7名 園長 |
| 12/3 | 世田谷区民学会 | 駒澤大学 | 支援員 2名 |
| 1/13 | えんげ調整食学会分類2021の実践 | オンラインリモート研修 | 支援員 1名 |
| 1/24 | ハラスメント研修 中田弁護士の講義 | 子研 | 支援員 5名 園長 |
| 2/4 | 人権擁護、虐待防止身体拘束の適正化について | 子研 | 支援員 5名 |
| 2/7 | 東京都障害者虐待防止・権利擁護研修 伝達研修 | 子研 | 全職員 |
| 2/18 | 全体職員研修 | 浦安ブライトンホテル 東京ベイ | 園長 支援員 10名 |

相談支援事業所

| 期日 | 研修名 | 開催場所 | 参加職員 |
|----------|-----------------|-------------|---------|
| 6/27 | 相談支援専門員現任研修 | オンライン | 相談支援専門員 |
| 8/9 | 権利擁護 | オンライン | 相談支援専門員 |
| 9/6、9/13 | 虐待防止 | オンライン | 相談支援専門員 |
| 11/29 | TOSCA木村医師による勉強会 | 子どもの生活研究所会議 | 相談支援専門員 |

| | | | |
|------------------------|----------------|--------------|---------|
| | 「自閉症について」 | 室 | |
| 1/24 | 弁護士によるハラスメント研修 | 子どもの生活研究所会議室 | 相談支援専門員 |
| 2/15～2/17 2/22、2/24 | 主任相談支援専門員研修 | オンライン | 相談支援専門員 |

東京都発達障害者支援センタートスカ

| 期日 | 研修名 | 開催場所 | 参加職員 |
|----------|------------------------------|--------------|--------------|
| 7/4～7/5 | 発達障害者地域支援マネージャー研修 | オンライン | 地域支援マネージャー1名 |
| 7/5、7/20 | 東京しごと財団主催研修 | オンライン | 地域支援マネージャー1名 |
| 8/10 | 東京都精神保健福祉センター主催研修 | オンライン | 相談支援員1名 |
| 10/27 | 東京都精神保健福祉センター主催研修 | オンライン | 地域支援マネージャー1名 |
| 11/29 | TOSCA木村医師による勉強会 「自閉症について」 | 子どもの生活研究所会議室 | 全職員 |
| 1/24 | 弁護士によるハラスメント研修 | 子どもの生活研究所会議室 | 全職員 |

すこやか園

| 期日 | 研修名 | 開催場所 | 参加職員 |
|-------|-------------------|-------------|-------|
| 5/20 | 幼児教育研修 | オンライン | 保育士1名 |
| 5/31 | 幼児教育研修 | オンライン | 保育士1名 |
| 6/1～ | 乳児保育研修 | eラーニング | 保育士2名 |
| 6/3 | PEARSプロバイダーコース | 日本ACLS協会東京 | 看護師1名 |
| 6/20 | 幼児教育研修 | オンライン | 保育士1名 |
| 6/28 | 幼児教育研修 | オンライン | 保育士1名 |
| 6/29 | 東京都の保育行政及び指導検査研修会 | オンライン | 保育士1名 |
| 6/30～ | 障害児保育研修 | eラーニング | 保育士2名 |
| 7/2 | 新人フォローアップ研修 | 子どもの生活研修所 | 保育士3名 |
| 7/19 | 幼児教育研修 | オンライン | 保育士1名 |
| 7/26 | 幼児教育研修 | オンライン | 保育士1名 |
| 8/1～ | 保護者支援・子育て支援研修 | eラーニング | 保育士2名 |
| 8/19 | 乳児保育研修 | オンライン | 保育士1名 |
| 8/26 | 乳児保育研修 | オンライン | 保育士1名 |
| 8/30 | 乳児保育研修 | 三茶しゃれなあどホール | 保育士1名 |
| 9/5 | 幼児教育研修 | オンライン | 保育士1名 |
| 9/8 | 乳児保育研修 | 三茶しゃれなあどホール | 保育士1名 |
| 9/9 | 幼児教育研修 | オンライン | 保育士1名 |
| 9/29 | 障害児保育研修 | オンライン | 保育士1名 |
| 10/5 | 幼児教育研修 | 北沢タウンホール | 保育士1名 |
| 10/13 | 障害児保育研修 | オンライン | 保育士1名 |
| 10/14 | 幼児教育研修 | 三茶しゃれなあどホール | 保育士1名 |
| 10/25 | 障害児保育研修 | 北沢タウンホール | 保育士1名 |
| 11/4 | 障害児保育研修 | 北沢タウンホール | 保育士1名 |
| 11/24 | 保護者支援・子育て支援研修 | オンライン | 保育士2名 |

| | | | |
|-------|--------------------------------|------------|---------|
| 11/26 | 大妻女子大学 実習連絡会 | 大妻女子大学 | 保育士 1名 |
| 11/28 | リーダー研修 | 子どもの生活研修所 | リーダー職員 |
| 12/8 | 保護者支援・子育て支援研修 | 北沢タウンホール | 保育士 2名 |
| 12/12 | 世田谷区要保護児童支援砦協議会 | 砦総合支所 | 保育士 1名 |
| 1/7 | 新人フォローアップ研修 | 子どもの生活研修所 | 保育士 2名 |
| 1/18 | こどもも大人も自分らしく人間らしく 生きられる場の創造 | 飯田橋レインボービル | 保育士 1名 |
| 1/27 | 幼児教育研修 | オンライン | 保育士 1名 |
| 2/3 | 幼児教育研修 | オンライン | 保育士 1名 |
| 2/10 | 幼児教育研修 | オンライン | 保育士 1名 |
| 2/18 | 全体職員研修 | 浦安ブライトンホテル | 全職員（常勤） |
| 2/20 | 幼児教育研修 | オンライン | 保育士 1名 |
| 3/23 | 保育園における看護師のメンタルケア | オンライン | 看護師 2名 |

5. 実習生・研修等の受入

めばえ学園

| | | |
|--------------------------|----|-----|
| ア 実習生 | 総数 | 17名 |
| 日本児童教育専門学校 | | 1名 |
| 大妻女子大学 | | 2名 |
| 日本社会事業大学 | | 2名 |
| 日本福祉大学通信 | | 1名 |
| 東京福祉大学 | | 1名 |
| 東京都市大学 | | 1名 |
| 十文字学園女子大学 | | 2名 |
| 白梅学園短期大学 | | 1名 |
| 東洋英和女学院大学 | | 2名 |
| 文教大学 | | 1名 |
| 目白大学 | | 1名 |
| 法政大学 | | 1名 |
| イ 研修 | 総数 | 35名 |
| ・独立行政法人特別教育相談研修所6/14 | | 19名 |
| ・発達障害者相談支援スキルアップ実技研修1/30 | | 16名 |
| ウ 見学 | 総数 | 4名 |
| 世田谷児童相談所 | | 1名 |
| 障害者支援施設梅ヶ丘 | | 1名 |
| 世田谷区保健福祉課 | | 2名 |
| エ ボランティア | | |
| 東京都立西高等学校 | | 1名 |

おおらか学園

| | | |
|-----------------------|----|-----|
| ア 実習生 | 総数 | 5名 |
| 東洋英和女学院大学 | | 2名 |
| 十文字学園女子大学 | | 1名 |
| 東京都市大学 | | 2名 |
| イ 研修 | | |
| 独立行政法人国立特別支援教育研究所専門研修 | | 15名 |
| 東京都発達障害スキルアップ実地研修 | | 13名 |
| ウ 見学 | 総数 | 1名 |
| 入所希望者家族 | | 1名 |
| エ ボランティア | | 1名 |

すこやか園

| | | |
|-------|----|----|
| ア 実習生 | 総数 | 3名 |
|-------|----|----|

| | | |
|---|-------------|---------|
| | 鎌倉女子大学 | 2名 |
| | 大妻女子大学 | 1名 |
| イ | 研修 | なし |
| ウ | 見学 | 総数 107名 |
| | 入園希望者保護者 | 105名 |
| | 世田谷区保育課巡回訪問 | 2名 |
| | 保育所体験 | 10名 |
| エ | ボランティア | |
| | 桜丘中学校 | 2名 |
| | 都立西高校 | 1名 |

年間行事等実施状況

| 項 目 月 | 行 事 | | 職員研修・職員会議等 | | 災害訓練 | | 健康管理・衛生管理 | | そ の 他 | | | |
|-------------|---------------|-----------------------|------------|-----------|------|-----------------------------|-----------|-----|---------------|----------|-------|--------|
| | 日 | 内 容 | 日 | 内 容 | 日 | 内 容 | 日 | 内 容 | 日 | 内 容 | | |
| 4月 | 1日 | 入園オリエンテーション(すこやか) | | | | 職員会議(週1回) | 20日 | 防 災 | 5日 | 身体測定 | 19日 | 経営会議 |
| | 9日 | 土曜日開園(おおらか) | | | 21日 | クローバ運営会 | (キ | 訓練 | 15日 | 衛生委員会 | | |
| | 21日 | 誕生会(すこやか) | | | 25日 | 保健指導 | リン) | 18日 | 14日 | 乳児健診 | | |
| | 22日 | 誕生日会(おおらか) | | | 27日 | 職員会議(ゾウ) | | | 25.26 | 手洗い指導 | | |
| | 25日 | 藤岡先生動作法説明会(めばえ) | | | 28日 | 職員会議(キリン) 職員面談 | | | 日 | | | |
| 5月 | 7日 | 土曜日開園(おおらか) | 9日 | プール(おおらか) | | 職員会議(週1回) | 19日 | 防 災 | 11日 | 身体測定 | 18日 | 経営会議 |
| | 2日 | 子どもの日 | 16日 | プール(おおらか) | 19日 | クローバ運営会 | (キ | 訓練 | 12日 | 全園児健診 | 12日 | 情報連絡会 |
| | 10日 | 保護者会(めばえ) | 23日 | プール(おおらか) | 26日 | 職員会議(すこやかキ | リン) | 30日 | 13日 | 手洗い指導 | | |
| | 11日25日 | 誕生日会(おおらか) | 30日 | プール(おおらか) | | 職員面談 | | | | | | |
| | 23日 | 誕生会(すこやか) | | | | | | | | | | |
| | 25日 | 田植え(キリン) | | | | | | | | | | |
| | 28日 | 卒園児アフタフォローすみグループ(めばえ) | | | | | | | | | | |
| | 30日 | 藤岡先生動作法セッション(めばえ) | | | | | | | | | | |
| | 31日 | 就学に関する説明会(めばえ) | | | | | | | | | | |
| | | 遠足(ゾウ・キリン) | | | | | | | | | | |
| | 保護者面談(キリン) | | | | | | | 21日 | 衛星委員会 | | | |
| 6月 | 22日 | 誕生日会(おおらか) | 6日 | プール(おおらか) | | 職員会議(週1回) | 27日 | 防 災 | 17日 | 衛生委員会 | | 理事会監事監 |
| | | 誕生会(すこやか) | 13日 | プール(おおらか) | 16日 | クローバ運営会 | (キ | 訓練 | 7日 | 身体測定 | | 査 |
| | 25日 | 卒園児アフタフォローすみグループ(めばえ) | 20日 | プール(おおらか) | 24日 | 職員会議(ゾウ) | リン) | | 7日 | 歯科検診(キ | 7日8 | 要配慮児童訪 |
| | 28日 | 藤岡先生動作法セッション(めばえ) | 27日 | プール(おおらか) | 28日 | 職員会議(キリン) 救命講習 嘔吐処理講習 | | | 30日 | 歯科健診(ゾウ) | 日 | 問(保育課育 |
| | | | | | | | | | 15日 | 乳児健診 | | 成支援班) |
| | 保護者面談(ゾウ・キリン) | | | | | | | 9日 | 内科検診 (めばえ) | 15日 | 経営会議 | |
| | | | | | | | | | | 15日 | 園長会 | |
| | | | | | | | | | | 9日 | 情報連絡会 | |

| | | | | | | | | | | | | |
|--------|-------------------------|-------------------------|-------|------------------|----------|--------------|-----|----|-----|-------|-------|-------|
| 11月 | 7日 | グループ別保護者会 (めばえ) | 7日 | プール (おおらか) | | 職員会議(週1回) | 24日 | 防災 | | | 10日 | 情報連絡会 |
| | 7日 | プラネタリウム (キリン) | 8日 | 健康診断 (おおらか) | 17日 | クローバー運営会 | (キ) | 訓練 | 18日 | 衛生委員会 | 16日 | 経営会議 |
| | 11日 | アウトス展見学 (すこやか) | 11日12 | 施設内宿泊体験 (おおらか) | 12日 | リーダー研修 (すこや) | リン) | | 10日 | 身体測定 | | 情 |
| | 12日 | とらのこ会(ゾウ) | 日 | | | | | | | 全園児健診 | | |
| | 17日 | 誕生会 (すこやか) | 12日 | 土曜日開園 (おおらか) | 30日 | 職員会議 (すこやか) | | | | 歯磨き指導 | | |
| | 17日 | 藤岡先生動作法セッション (めばえ) | 14日 | プール (おおらか) | | | | | | 手洗い指導 | | |
| | 19日 | とらのこ会 (キリン) | 18日 | 健康診断 (おおらか) | | | | | | | | |
| | 21日 | 誕生日会 (おおらか) | 21日 | プール (おおらか) | | | | | | | | |
| | | 保育所体験 | 28日 | プール (おおらか) | | | | | | | | |
| | 25日 | 巡回ワクチン接種 (おおらか) | 29日 | 木村先生勉強会 | | 職員会議(週1回) | | 防災 | | | 17日 | 経営会議 |
| 24日 | 水遊び (めばえ) | | | 18日 | クローバー運営会 | | 訓練 | 1 | | 4日 | 情報連絡会 | |
| 23日31日 | 卒園児アフタフォローすすみグループ (めばえ) | | | | | | | | | | | |
| | 藤岡先生動作法セッション (めばえ) | | | | | | | | | | | |
| 12月 | 3日 | 卒園児アフタフォローすすみグループ (めばえ) | 6日9日 | PCR社会的検査 (おおらか) | | 職員会議(週1回) | 26日 | 防災 | | 身体測定 | 8日 | 情報連絡会 |
| | 3日 | かぜのこ会 (キリン) | 21日26 | | 22日 | クローバー運営会 | (キ) | 訓練 | 8日 | 乳児健診 | 21日 | 経営会議 |
| | 6日 | 藤岡先生動作法セッション (めばえ) | 日 | | 20日 | 職員会議 (すこやか) | リン) | | 16日 | 衛生委員会 | 21日 | 園長会 |
| | 10日 | かぜのこ会(ゾウ) | 9日 | 巡回ワクチン接種 (おおらか) | | 職員面談 | | | | | | |
| | | おだやか保育参観 (キリン) | 17日 | 土曜日開園 (おおらか) | | | | | | | | |
| | 21日 | 誕生会 (キリン) | | | | | | | | | 29日 | 冬季休園 |
| | 21日 | クリスマス会 | | | | | | | | | 30日 | |
| 23日 | クリスマス会 (おおらか) (めばえ) | | | | | | | | | | | |
| 1月 | 13日14日 | 施設内宿泊体験 (おおらか) | 6日 | 健康診断 (おおらか) | | 職員会議(週1回) | 17日 | 防災 | 12日 | 乳児健診 | 18日 | 経営会議 |
| | 14日 | 土曜日開園 (おおらか) | | | 30日 | 職員会議 (すこやか) | (キ) | 訓練 | 20日 | 衛生委員会 | 12日 | 情報連絡会 |
| | 18日 | 藤岡先生動作法セッション (めばえ) | | | 19日 | クローバー運営会 | リン) | | | 身体測定 | 2日3 | 冬季休園 |
| | おだやか保育参観 (キリン) | | | | | | | | | 日 | | |
| 2月 | 2日 | 新入園児面談 (すこやか) | 4日 | 土曜日開園 (おおらか) | | 職員会議(週1回) | 15日 | 防災 | | | 9日 | 情報連絡会 |
| | 3日 | 節分 (めばえ) | 13日 | 新風の子保護者会 (キリン) | 1日 | 人権擁護研修 | (キ) | 訓練 | 17日 | 衛生委員会 | 15日 | 経営会議 |
| | 3日 | なかよしお楽しみ会 (すこやか) | | おだやか保育参観 (キリン) | | (めばえ) | リン) | | | 身体測定 | 16日 | 経営会議 |
| | 6日 | よろこび保護者会 (キリン) | 20日 | 藤岡先生動作法セッション (め) | 16日 | クローバー運営会 | | | 2日 | 乳児健診 | | |
| | 7日 | おだやか保護者会(ゾウ) | ばえ) | | | | | | | | | |
| | 8日 | 新風の子保護者会(ゾウ) | 28日 | 健康診断 (おおらか) | 18日 | 全体職員研修 | | | | | | |

